



《就任に当たって》

公益社団法人 全国農業共済協会

会長 たかはし ひろし
高橋 博

NOSA I 制度は、農家の経営安定を図る国の農業災害対策の基幹的制度として、1947年の発足以来、重要な役割を果たしてきました。災害が頻発する中で制度への期待は大きく、全国のNOSA I 団体とともに制度の発展に力を尽くしてまいりたいと考えております。

私は、農林水産省で2006年8月から経営局長を務め、NOSA I 制度にも携わりました。時代の変遷とともに制度に対する要望は多様化していますが、農家ニーズを踏まえた制度機能の充実は欠かせないものであり、努力を重ねていく所存です。

政府では、現在、農業・農村の所得倍増を掲げた農政改革に着手し、本年度から農地中間管理機構の創設など四つの改革を実行しています。その中で農家の経営全体に着目した収入保険制度の導入が今後の大きな課題となっています。

NOSA I 全国では、農林水産省が実施する「収入保険制度検討調査事業」を受託し、全国で3千戸の農家と千の法人の皆さまにご協力いただき、現在データ収集に組織を挙げて取り組んでいます。NOSA I 団体が将来、この新しい制度を担うべく、今後も的確に対応していく所存であります。

夏以降の来年度政府予算編成では、共済掛金国庫負担金などNOSA I 事業の運営に支障が生じない農業共済予算の必要額確保に努めます。また、最終年度を迎えた「信頼のきずな」未来を拓く運動の成果を基に、来年度からの新運動を検討し、制度や団体の運営に携わっていただく農家・組合員の皆さまとともに農業・農村の発展を目指してまいります。

略歴＝1977年東大法学部卒。農林省（現農林水産省）入省。農産園芸局企画課長、大臣官房秘書課長、総合食料局食糧部長、大臣官房総括審議官、経営局長、総合食料局長、消費・安全局長などを歴任し、2012年9月退官。13年1月から農中信託銀行顧問。60歳。